

「生徒が輝く日本一の小規模校」を目指して  
 自立した社会人の基盤づくり～「夢」・「規律」・「感謝」～



平成26年度矢板市立泉中学校だより【第16号】

# 中学「い、ずみ」

発行/平成26年12月10日(水)

## 6年目の小中合同発表会

11月29日(土)第6回となる泉地区小中合同発表会が泉中を会場として盛大に行われました。

今から6年前、泉地区にある4小学校の「上伊佐野小学校」「日新小学校」「長井小学校」「泉小学校」が統合、新生「泉小学校」が発足。同時に「泉地区小中一貫教育」がスタート。当時、小中一貫教育に関する先進地区が極めて少なかった中、先生方が試行錯誤でいろいろな教育活動を試行しました。小中合同発表会もその1つとして開催されました。第1回となる平成21年度は、小学校が学習発表会、中学校が校内合唱コンクールを行いました。年ごとに反省を踏まえて改善を行い、小中共に「総合的な学習の時間」の発表を行うことが定着しました。



恒例になった合同合唱・合唱

今年初の試みとしては、土曜日の実施。保護者の皆様はもちろんのこと家族の皆様や地域の方々一人でも多く参加できればということで試行してみました。例年に比べ観客の数が多く、その目的を果たせたように思います。

今後とも泉地区小中一貫教育への御理解と御協力をよろしくお願いいたします。

## 道徳・人権コーナーNo.6

12月4日(木)～12月10日(水)は「世界人権週間」になっており、本校でもそれにちなんで「人権に関する行事」を行いました。

「世界人権宣言」が、1948年(昭和23年)12月10日の第3回国際連合総会で採択されました。これを記念して1950年(昭和25年)の第5回国際連合総会において毎年12月10日に記念行事を行うことが決議されたことを受け、12月10日の世界人権デーを最終日とした人権週間が実施されています。

本校でも毎年この人権週間に合わせた行事を開催しています。今年には以下のような内容で、例年以上に「意図的・計画的」に人権週間の行事を実施しました。



人権主任の読み聞かせ

| 日    | 曜 | 目的                      | いつ           | 備考   |
|------|---|-------------------------|--------------|--|
| 12/4 | 木 | ①人権週間の周知<br>②自分を大切に     | 朝の活動<br>+朝の会 | ①基本的人権の理解<br>②自分を大切にすること意識の高揚<br>③教師の人権感覚チェックリスト実施 |
| 5    | 金 | ①スマホ・携帯の使い方<br>②友だちを大切に | 臨時朝礼<br>+朝の会 | ①人権主任の話・生徒指導の話<br>②友だちを大切にすること意識の高揚                |
| 8    | 月 | ①人権侵害の意識化<br>②みんなを大切に   | 朝の活動<br>+朝の会 | ①人権侵害とは<br>②みんなを大切にすること意識の高揚                       |
| 9    | 火 | ①人権問題の意識化               | 定期朝礼         | ①人権主任の読み聞かせ「キング牧師」                                 |
| 10   | 水 | ①世界人権デーの意識化<br>②人権標語作成  | 2・3校時        | ①人権擁護委員による人権の話<br>②標語は後日校内に掲示                      |

人権感覚の意識化は学校と家庭とが協力しながら進めることが大切になります。御家庭でも、以下に示す様々な人権問題に関する話題を話していただくと助かります。

<様々な人権問題>

- ①女性
- ②子ども
- ③高齢者
- ④障害者
- ⑤同和問題
- ⑥外国人
- ⑦HIV感染者・ハンセン病患者及び元患者
- ⑧犯罪被害者とその家族
- ⑨インターネットによる人権侵害
- ⑩アイヌの人々
- ⑪刑を終えて出所した人
- ⑫性的指向に関わる人権問題
- ⑬ホームレス
- ⑭性同一性障害者
- ⑮北朝鮮当局による拉致問題等

## 第8回校内長距離走大会の結果

11月18日(火)より持久力向上タイムの走行距離をこれまでの半分とした、男子1500m、女子1000mで実施しています。これは、下校時刻が16:30になったことを受け、「①持久力向上タイムの実施 ②部活動の実施 その上で、③下校時刻厳守」の3つを円滑に行うためです。

そんな中で実施した中での校内長距離走大会。走行距離の短縮から記録の低下が懸念されました。しかし、自己新記録19名、タイ記録1名と今回も多く生徒の記録向上がみられました。これも生徒のがんばりの成果とうれしくなりました。というのも、生徒たちは短くなった距離を以前に比べずっと速いスピードで走っており、その結果記録が伸びているからです。生徒のこの意欲の向上をありがたく思います。

◆H26 第8回校内長距離走大会入賞者一覧 12月8日(月)実施 ○自己新 △自己タイ

|      | 男子 3,000m(ロードコース) |      |         | 女子 2,000m(ロードコース) |       |        |
|------|-------------------|------|---------|-------------------|-------|--------|
| 大会記録 | 2014. 1. 31       | 村上和寿 | 9分41秒   | 2014. 10. 27      | 森戸聖実  | 7分40秒  |
| 1位   | 2年                | 村上和寿 | 9分51秒   | 1年                | 小川ひまり | ○7分57秒 |
| 2位   | 2年                | 東泉裕輝 | ○10分35秒 | 2年                | 山口凜奈  | 8分01秒  |
| 3位   | 2年                | 竹田綾介 | 10分54秒  | 2年                | 矢板優実  | 8分33秒  |
| 4位   | 2年                | 菅野潤  | 11分01秒  | 1年                | 青木花蓮  | ○8分39秒 |
| 5位   | 2年                | 関谷佑樹 | 11分10秒  | 2年                | 室井望亜  | ○9分20秒 |
| 6位   | 2年                | 平山隼斗 | 11分10秒  | 1年                | 福田七海  | ○9分41秒 |
| 7位   | 2年                | 松平隆宣 | 11分24秒  | 1年                | 鏑木亜海  | 9分41秒  |
| 8位   | 2年                | 伊東拓真 | ○11分28秒 | 1年                | 尾崎伊織  | 9分55秒  |

\*前回、松平隆宣さんの名前が違っていました。大変失礼いたしました。

なお、今年の12月は、1・2年生は7校時をなくし毎日6校時として持久力向上タイムや部活動の時間を確保、3年生は毎日7時間授業とし16:15まで私立高校受験に向けた学習等に充てています。

したがって、全校生が16:30下校となっています。車での迎えの場合「16:25の駐輪場到着完了時刻」に来ていただけると、16:30の下校完了時刻の徹底が図れません。御協力よろしくお願いたします。

## おめでとう！各種表彰・合格

- ◆さくら市野球連盟主催1年生大会 \*準優勝  
 <予選リーグ> 泉・矢板東連合○7-6●黒羽、泉・矢板東連合○2-1●氏家  
 \*予選リーグを1位で通過し、1位ブロックの順位決定に進出  
 <決勝トーナメント> 準決勝 泉・矢板東連合○4-3●片岡  
 決勝 泉・矢板東連合●3-9○塩谷
- ◆塩那杯バレーボール大会 \*3位リーグ 優勝  
 <予選リーグ> 泉○2-1●氏家、泉●1-2○湯津上、泉●0-2○鳥山  
 <3位リーグ> 泉○2-0●塩谷、泉○2-0矢板、泉○2-0●片岡
- ◆英語検定合格  
 <3級> 3年 加藤 光、森戸聖実、渡邊琢巳、2年 佐藤璃和
- ◆漢字検定合格  
 <3級> 3年 渡邊琢巳、2年 荒井優輝  
 <4級> 3年 加藤 光、2年 竹田綾介、1年 矢板謙一  
 <5級> 1年 田代寿羽
- ◆数字検定合格  
 <3級> 3年 鈴木 京、渡邊琢巳  
 <4級> 2年 荒井優輝
- ◆矢板警察署管内交通安全ポスターコンクール  
 <佳作> 1年 君島美柚
- ◆塩谷歯科医師会主催 歯と口の健康週間における作品コンクール  
 ■標語の部 <優秀賞> 1年 細川奈菜  
 <優良賞> 1年 渡邊 聡  
 ■ポスターの部 <優良賞> 2年 手塚正樹、高野明咲美  
 ■作文の部 <優良賞> 2年 片山怜奈
- ◆県：税に関する中学生の作文コンクール  
 <連合会長賞> 3年 鈴木 京

## 道徳・人権コーナーNo.7

これまでに、学校での道徳の指導には2種類あること述べてきました。まとめると以下のようになります。

□ **道徳の指導＝①「道徳的实践」の指導＋②「道徳の時間」の指導**

→行動化を求めるもの

→内面的資質を養うもの

今回はこの2つの道徳の指導の関係について述べます。

結論を先に言えば、「道徳の時間」の指導が「道徳的实践」の指導の要となるということです。

□もう少し細かく言うと、「道徳の時間」が「道徳的实践」を「補充・深化・統合」する役目を果たします。この「補充・深化・統合」は道徳教育を理解する上でとても大切な言葉であり、来年の4月から特別の教科化になるにあたって、これまで以上にキーワードとなっています。

ことばで説明すると以下ようになります。

補充とは、道徳的な押さえが不十分なところを補うこと。

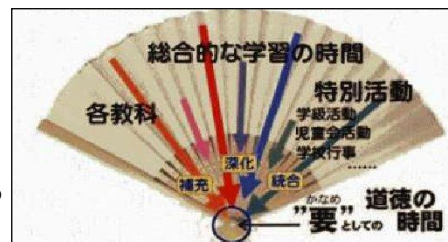
深化とは、主体的な自覚にまで深めること

＝なるほど大切なことだと心の底から承知させる

こと。

統合とは、学習内容・諸価値を関連付けたり構造化したりすること。

また、図にすると右のような感じになります。



人権感覚の基盤は学校と家庭とが協力しながら進めることが大切です。御家庭でも、ぜひ人権意識に関することを家庭団欒の場で話題にしていただけると助かります。

